

広島アニマルケア専門学校

2024 年度

学校評価委員会 報告書

2025.3.6 広島アニマルケア専門学校 小町校舎 B棟3階教室

令和6年度 内部委員会議 記録

| | | |
|----------------------|---|--------------|
| 日時 | 令和7年3月6日(月)10時50分～ | |
| 場所 | 広島アニマルケア専門学校 小町校舎 B棟3階 | |
| 出席者 | 校長(委員長) | 加計 悟 |
| | 副校長 | 山中 一郎 |
| | 教務主任 | 三善 知美 |
| | 看護学科学科長 | 上杉 誠 |
| | 管理学科学科長 | 畠山 博文 |
| | 事務長 | 曳野 節子 |
| | 書記・記録 | 樋口菜津子 ・ 西森将浩 |
| 会議内容 | | |
| 時間となり、曳野事務長が開会を宣言する。 | | |
| 発言者 | 発言内容 | |
| 議題1 委員会主旨 | | |
| 曳野 | 学校運営及び学習環境改善に向けての会議を行います。 就学支援金新制度等にも用いていきます。 | |
| 議題2 2024年度入学生及び在学生状況 | | |
| 曳野 | 議題2について報告願います。 | |
| 西森 | 資料1に基づき説明、報告する。 資料1は2023年4月の在籍数から2024年4月までの在籍数の推移を表している。 退学数は現段階で事務処理が行われたものだけを記載しており、手続き中のものもあるため退学者数が変更になるコースもある。 昨年指摘があった退学者数を減らすことはできてない。 今年度の奨学金利用率は63%であり、これは費用面での退学者数が減った理由ではないかと推察する。 | |
| 曳野 | 依然として退学者数が増えており、各学科の対策が必要ではないかと思う。学科長いかがか？ | |
| 校長 | 退学率はどの程度か | |
| 上杉 | 看護学科6%程度である | |
| 西森 | 学校全体では、退学処理が終わった者(21名)で7%程度。事務処理が未処理の者を含めると、12%を超えるのではないかと予測できる。 | |
| 校長 | 経済面、体調不良などのこちらでコントロールできないものについて今は話を置いておくが、学習内容・学校に問題があるところは改善しなければならない。 | |
| 西森 | 進路変更・対人関係・学習面での改善はするべきであり、改善の余地は大いにあるものと推察する。 | |
| 校長 | 全国的にみて、退学率は4%程度である。昨年度の状況はいかがか。 | |
| 西森 | 昨年度は5%程度である。本年度は2倍に増加していることとなる。 | |
| 山中 | 入学前に想像していたものと違うという話もよく聞か。看護コースどうか？ | |
| 上杉 | そのような話は実際にある。思っていたよりも勉強のボリュームが多くついていけないという話も聞く。 | |
| 山中 | OCのハードルを上げるとミスマッチは少なくなるが、入学へのハードルが上がってしまう。DTはどうか？ | |
| 畠山 | 夏休み前に個人面談をもっと実施するべきであった。学生からの声、悩みを教員が把握しておくことが大切。1年生の夏休み前のつまづきを減らし、夏休み明けまでモチベーションを保たせるために今後は | |

| | |
|----------------------|---|
| | <p>対策がもつと必要である。</p> <p>どのコースも対人関係が大事であり、教員とのコミュニケーションを HR 等でしっかり取るべき。</p> <p>「さくらで送っています」だけの報告も多々受けるが、それだけの対応で学生自身の声を聞いていない。</p> <p>さくらを送るだけではなく、学生個別でコミュニケーションを取ってきちんと把握するべきである。</p> |
| 曳野 | その他意見はありますか。 |
| 議題3 卒業生の状況 | |
| 曳野 | 卒業生状況について報告願います。 |
| 西森 | <p>資料 2 に基づき説明。</p> <p>昨年と大差ない就職率である旨報告する。</p> |
| 校長 | 昨年度実績データを、資料に追加するように。 |
| 山中 | 退学率についても、全国平均、昨年度データを記載するように。 |
| 曳野 | 他に意見はありますか。 |
| 議題4 2025 年度入学予定者 | |
| 曳野 | コース毎の入学予定者数について報告願います。 |
| 西森 | <p>資料 3 に基づき報告。</p> <p>昨年度同様の定員充足率を確保できた。</p> <p>定員充足率について。看護コースは 100%、昨年度は 88%であったので定員は確保している。全体的には昨年と同様の入学定員数を確保できている。</p> |
| 曳野 | 他に意見はありますか。 |
| 議題5 自己点検・自己評価内容 | |
| 曳野 | 議題 5 について報告願います。 |
| 西森 | <p>全体評価は上がっており、質問 10 の「総合的に授業に満足できた」に対して 3 を下回る科目はなし。</p> <p>保証人アンケートの回収率が悪い。保証人の学校への意識が低くなっているのではないかと推察する。</p> <p>保証人への項目 7(学校は適切に連絡をしているか?)というアンケート結果は昨年度評価が低かった。メールアドレスなど対応を試みたが、改善なし。</p> <p>保証人が学校に対して何を求めているのか早急に考える必要がある。アンケート等の実施が必要と考える。</p> |
| 三善 | メールアドレス宛に連絡を入れてくれるかと思ったが思いのほか連絡がなかった。以前は成績表を保証人へ送っていたが、学生の成人年齢が 18 歳に引き下げられたことで送れなくなった。学校としては、保証人必要とすることができないこともある。保証人のニーズをアンケート等で取ってみてはどうかと考える。保証人の純粋な気持ちを取り入れることができるのではないかと考える。 |
| 西森 | 早速だが、4 月に保証人へのアンケートを取りたいと考える。これまでは無記名であつが、記名式、自由記述のアンケートを取りたい。記名式とすることである程度の抑止力、明確性につながると考える。 |
| 山中 | <p>その観点は重要ではある。</p> <p>実施には賛成であるが、アンケートで答えただけ対応してもらえない等と言われることが予測される。自由記述・選択肢等検討し実施すること。</p> |
| 曳野 | 他に意見はありますか。 |
| 議題6 2024 年度 自己評価について | |
| 曳野 | 2024 年度自己評価総評を校長・副校長御願いたい。 |
| 校長 | 集中的に教職員面談を行った。1 年目の人もそうでない人もそれぞれの目標に対して努力しており、達成状況に関しては昨年に比べて改善してきているのではないかと。自己評価については、自分に厳しい人もいれば甘い人もいる。それなりの目標を立ててそれぞれやっているのであれば人それぞれなのでい |

| | |
|--------------------|--|
| | い。自己評価は何年か続けてやってみるべきなので今後も続けてほしい。 |
| 西森 | 改善点について提案したい。 Wi-Fi 環境について学生から声が上がってきている。奨学金の申請もギガ数の問題があってできないなどの支障が出ている。友人から話を聞き、他の学校に比べてネット環境が悪いことを気にしている学生もある。今後、各教室に Wi-Fi を設置したいと思っているかいかか。 |
| 校長 | 是非設置を検討して欲しい。教室といわず、全館設置を検討する事。 並木高校とも相談し、早急な対応を行うように。 |
| 西森 | もう1点提案したい。 出席管理が未だにアナログであるため、デジタル化を検討したい。初期投資がかかるが、Google クラブルームなどシステム構築を検討したい。来年度から準備、次々年度導入という流れで検討したい。 小町・国泰寺・出汐に設置。デジタルの出席簿であれば欠席等の連絡を保証人とのやり取りを容易にでき、意見交換も効率化すると推察する。 |
| 校長 | 提案通り進める事。 |
| 曳野 | 他に意見はありますか。 |
| 議題7 2025年度 目標設定 | |
| 曳野 | 2025年度 目標設定を御願います。 |
| 山中 | 令和6年度の目標は？ |
| 西森 | 保証人アンケート(質問7)改善である。 |
| 山中 | 目標といっても、退学率を下げることや学習・ネット環境の改善など色々あるが、事業計画は目標とならないのか。 |
| 校長 | 計画は目標あつてのものではないのか？ 事業計画、ビジョンと被る面が多くある。事業計画、ビジョン(次年度目標)を目標とする。 |
| 議題8 外部評価委員会について | |
| 曳野 | 日程については、 3月24日(月曜日)13時30分～ 内部評価委の内容を踏まえた意見交換を行う。 |
| 時間となり、曳野事務長が閉会を宣言。 | |